

ガノンプログラム

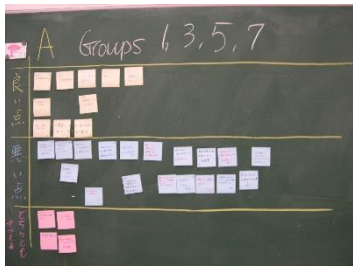
1. 日時 : 平成 28 年 6 月
2. 講演者 : トレイシー・ガノン先生
3. 対象生徒 : 高校 1 年生、高校 2 年生
4. 講演概要 :

今年度もイギリスより、トレイシー・ガノン先生をお迎えし、本校生がサステナビリティ（持続可能な環境社会）について考える機会をいただきました。



まず、1年生のプログラムでは、バナナやチョコレート、そして紅茶等を日本が輸入していることの功罪について、また外国産の比較的

安価なTシャツ、国産の高価なTシャツのうち、どちらを買うのが良いのか、またお店でレジ袋を



もらうのが良いのか、マイバッグを持参するのが良いのかについて、グループで議論しました。

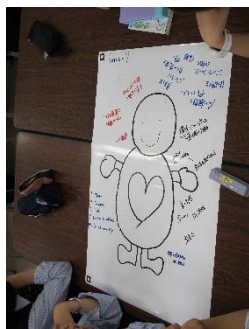
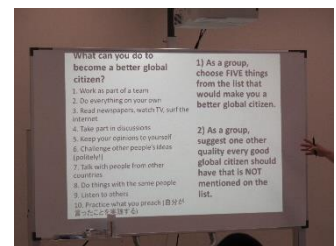
生徒同士、そして先生との自由闊達な議論を通じて、「将来世代のニーズを満たす能力を危険にさらすことなく、現代世代が自分たちのニーズを満たすこと。」の大切さを学びました。



2年生のプログラムでは、「グローバルリーダー、グローバル市民とはどのような人物か」について、グループで議論しました。

どのクラスでも様々な意見が上がることで議論が白熱し、「立場や価値観の相違

を超えて全地球規模で物事を見たり考えたりする俯瞰力」等、高いレベルの定義がなされました。



両学年のプログラムにおいて、ガノン先生のユーモアを交えた語り口や解説が光り、そして何より生徒たちの意見や発言がうまく引き出されたことで、今後、生徒たちが持続可能な社会について考えていくうえで、大変有意義なプログラムとなりました！